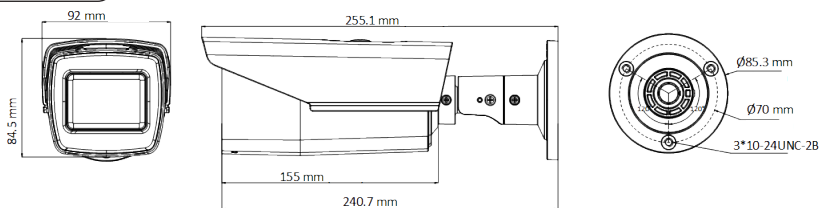


規格特性

品名	5MP 屋外 バリフォーカルカメラ
型番	W9850
撮像素子	CMOS 5メガピセル
有効画素数 (Pixel)	2560(H) × 1944(V)
最低被写体象度 (lx)	赤外線LED OFF時: 0.01 / 赤外線LED ON時: 0
シャッター速度 (s)	1/25 (1/30) s ~ 1/50,000s
レンズ	2.7mm~13.5mm電動バリフォーカルレンズ
画角 (°)	水平画角: 95° ~ 26°、垂直画角: 72° ~ 20°、対角線画角: 126° ~ 33°
DAY & NIGHT	自動、カラー、白黒
映像出力	HD TVI
赤外線照射距離 (m)	最大 40
防水/防塵性能 (保護等級)	IP67
電源 (V)	DC 12.0 (±15%) / PoC.at
消費電力 (W)	8.7W以下
使用湿度範囲 (%RH)	0~90 (結露なきこと)
使用温度範囲 (°C)	-40~+60
寸法 (mm)	84.5 × 92 × 255.1
質量 (g)	677

規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
 ※ この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

外形寸法図



保証期間中に万が一故障した場合は、本保証書により無償修理いたします。

■ 保証期間内でも次の場合は有償となりますのでご了承ください

1. 弊社指定製品との組み合わせ以外で使用した場合に生じる故障および損傷
2. 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 取り扱い上の不注意や誤った使用方法による故障および損傷
4. 天災や保管上の不注意による故障および損傷
5. お買い上げ後の輸送や移動時、落下などによる故障および損傷
6. 弊社以外の修理または改造による不具合
7. 保証書の提示がない場合。本書は、日本国内においてのみ有効です

保証書

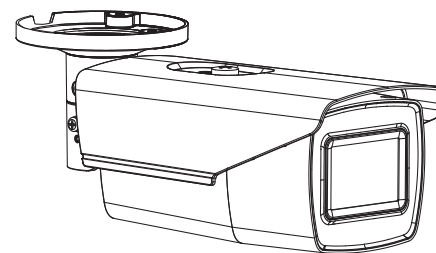
型番			
お客様情報	お客様	様	
	ご住所 〒	-----	
	TEL	-----	
保証期間	ご購入日より1年間	年	月 日
販売店			

取扱説明書

5MP 屋外 バリフォーカルカメラ

屋外用

保護等級IP67



付属品:

- 取付ネジ.....3本
- コンクリート用アンカーボルト.....3本
- ドリルテンプレート.....1枚
- 取扱説明書.....1部

コンクリート面に取り付ける場合

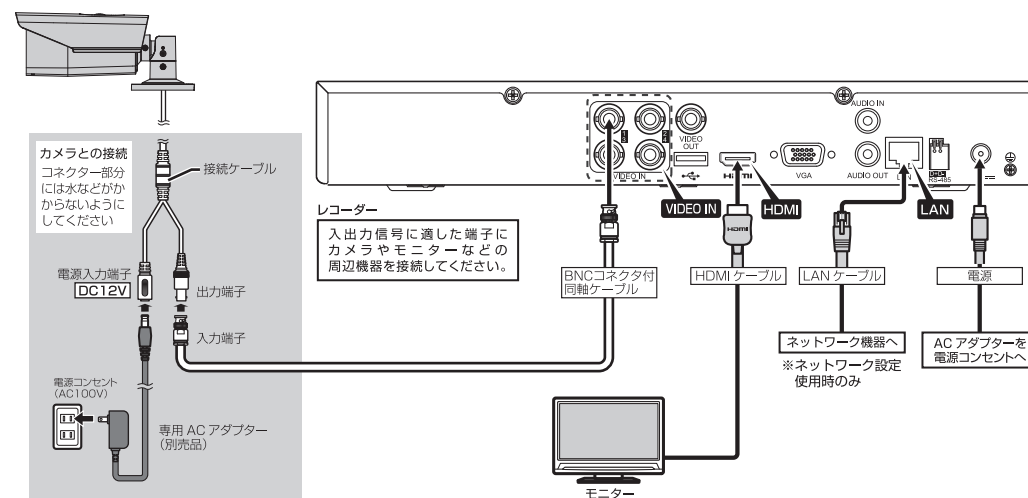
コンクリート用アンカーボルトはあらかじめ設置場所にφ5.5mm程度の穴を開け、付属のアンカーを打ち込んでから取付ネジで取り付けてください。

⚠ 注意

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巢、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。
 また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

接続の方法



最大伝送可能距離 使用するケーブルによって変動します

ケーブル種類	S-5C-FB 5C-FB	5C-2V	3C-2V
伝送可能距離	600m	500m	300m

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



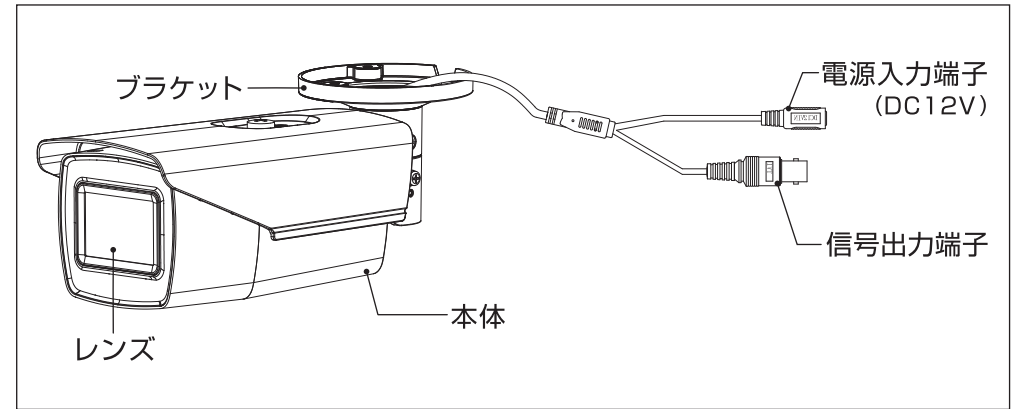
警告 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの

<p>異常があるときは、すぐに使用をやめる 次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。 ◇煙かでる、においがする ◇内部に水や物が入った ◇画面が映らない ◇接続ケーブルや外部が劣化 火災、感電、けが、故障の原因となります。</p>	<p>指定以外の機器・アクセサリは使用しない 指定品を確認し、使用機器の取扱説明書もよくお読みください。 性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となります。</p>	<p>無理な力を加えたり傷つけない 接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）、引っばったりしないでください。 電源ケーブル、同軸ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。</p>
<p>指定の電源電圧で使用する 必ず DC12V で使用してください。 火災や感電の原因となります。</p>	<p>結露した状態で使用しない 故障の原因となります。 電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。</p>	<p>ぬれた手でさわらない 感電の原因となります。</p>
<p>水でぬらさない（ドーム型カメラの場合） 水が入ったり、ぬれたりしないようしてください。 火災、感電、故障の原因となります。</p>	<p>設置、点検時は次のことに注意する ◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行ってください。 感電やショート、誤配線による火災の原因となります。 ◇足場と安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険です。必ず設置工事や点検をしないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 ◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 けがや故障の原因となります。 ◇ケーブル類は正しく配置してください。 引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。 ◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力（トルク）指定がある場合は、その力（トルク）で締め付け、堅固に固定してください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 ◇台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。 点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。 そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。 ◇カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。 落ちたりして、破損、けがの原因となります。</p>	<p>分解や改造はしない 内部の分解、改造や修理はしないでください。 故障の原因となります。 内部の点検・調整・修理は、販売店にご相談ください。</p>
<p>次の場所に設置しない ◇雨水などがかかる場所（ドーム型カメラの場合） 故障の原因となります。 ◇強度の不足する場所、不安定な場所 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 ◇人や車両の通行の妨げになる場所 ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。 ◇直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所 火災や感電、故障の原因となります。 ◇塩害や腐食性ガスが発生する場所 取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。 ◇可燃性ガスの雰囲気中 爆発によるけがの原因となります。</p>		<p>雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない 感電の原因となります。</p>

注意 誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

<p>工事に関しては工事店などに依頼する 工事には技術と経験が必要です。 お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。 火災、感電、けが、故障の原因となります。</p>	<p>定期的な点検する 取り付けがゆるんだり、取付装置やネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。</p>
---	--

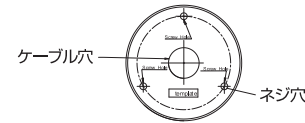
各部の名称とはたらき



設置の方法

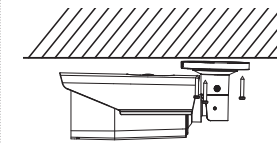
壁面と天井のどちらでも取り付けできます。ここでは天井に取り付ける例を説明しています。壁面に取り付ける場合も、以下の手順を参考にして取り付けることができます。

1. 同梱のドリルテンプレートにしたがい、ドリルで天井にネジ穴を開けます。必要に応じてケーブル穴を取付ブラケットの外側に開けます。 ※注
2. ケーブルをケーブル穴に通します。
3. HD-TVI信号ケーブルと電源ケーブルを接続します。
4. 同梱の取付ネジでカメラを天井に固定します。
5. カメラの映像が映ることを確認し、最適な角度に合わせます。
下記（カメラの可動範囲）も合わせてご覧ください。



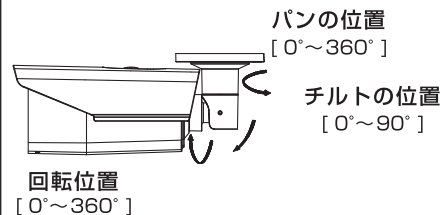
付属アンカーを使う際は、5.5mmのドリルでネジ穴を開けてください。

※注）接続ケーブルを設置面に通さない場合、ケーブル穴を開ける必要はありません（詳細は各カメラの接続ケーブルの処理を参照）。

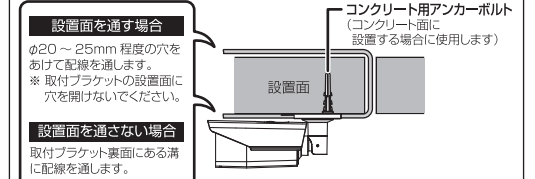


カメラの可動範囲

角度調整後、各調整ネジをゆるんだりガタつきがないようしっかりと締めます。



接続ケーブルの処理



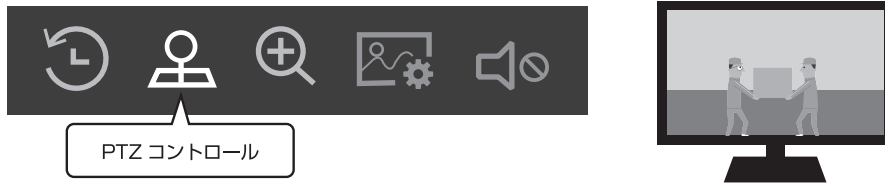
PTZ 制御パネルでの操作

本製品は UTC (Up The Coax) 機能を搭載し、UTC 機能対応の録画装置から遠隔接続による OSD およびレンズ操作を行います。下記手順は弊社レコーダーでの調整方法となります。

接続の方法は 1 ページをご覧ください

1

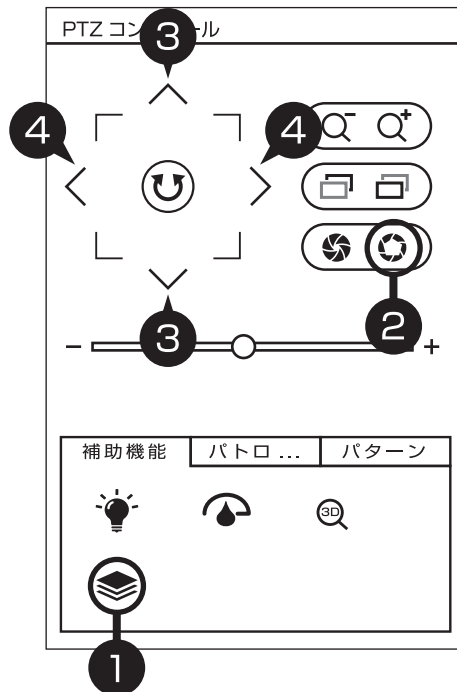
設定を行うカメラのライブビューから「PTZ コントロール」アイコンを選択すると PTZ 画面が開きます。



2

PTZ コントロールウィザードが表示されるので内容を確認してから「OK」をクリックして閉じます。

コントローラーの操作方法



1		OSD メニューの表示
2		確定、Enter
3		上下選択
4		左右選択 ▶ … 数値を上げる ◀ … 数値を下げる

OSD メニュー

■メインメニュー

カメラを設置するにあたって UTC 機能を利用し、カメラに接続したモニター上から、設定環境に応じて適切な設定を行う事が出来ます。

1. OSD メニューを表示するために (メニュー) を押します。

2. 上下選択ボタンで設定したい項目を選びます。

※ ◀ ▶ が表記されている場合は左右ボタンで選択できます。

※ ↵ サブメニューがある場合は、決定ボタン (アイリス+) を押すとサブメニューを表示します。

3. 設定を終了したいときは SAVE&EXIT を選択し、決定ボタン (アイリス+) を押してください。

◆ VIDEO FORMAT	◀4M30▶
EXPOSURE	↵
DAY/NIGHT	↵
VIDEO SETTINGS	↵
FACTORY DEFALT	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

フリッカー対策

蛍光灯の点滅が原因で映像がちらつく現象をフリッカーといいます。
フリッカー対策として、東日本の場合は [4M25、2M25]、西日本の場合は [4M30、2M30] に設定してください。

VIDEO FORMAT：フレームレートの設定を行います。(5M20・4M30・4M25・2M30・2M25)

◀5M20▶：5MP@20fps になります。

(弊社 5MP 非対応レコーダーに接続の場合、設定を変更しても強制的に 4M25 になります。)

◀4M30▶：4MP@30fps (初期値) ◀4M25▶：4MP@30fps

◀2M30▶：2MP(1080p)@30fps ◀2M25▶：2MP(1080p)@25fps

EXPOSURE：周囲の明るさに応じて映像を一定の明るさに保つための露出設定を行います。

DAY/NIGHT：夜間など暗くなった場合に点灯する IR LED ライトの設定などのデイナイトモードの設定を行います。

VIDEO SETTING：各種映像調整を行います。

FACTORY DEFAULT：OSD メニューの設定を工場出荷の状態に戻します。

◆FACTORY DEFAULT の位置にカーソル (◆) をあわし、決定ボタンを押します。

Wait... と FACTORY DEFAULT の点滅が、終了すれば、工場出荷状態に戻ります。

ただし、VIDEO FORMAT は、現状値のままになります。

EXIT：設定を保存せずに、メニューを終了します。

SAVE&EXIT：設定を保存して、メニューを終了します。

EXPOSURE

VIDEO FORMAT	◀4M30▶		EXPOSURE	
◆ EXPOSURE	↓	→	◆ EXPOSURE MODE	◀GLOBAL▶
DAY/NIGHT	↓		SHUTTER	◀AUTO▶
VIDEO SETTINGS	↓		AGC	◀HIGH▶
FACTORY DEFAULT	↓		BACK	↓
EXIT	↓		EXIT	↓
SAVE&EXIT	↓		SAVE&EXIT	↓

- EXPOSURE MODE：ハイライト部などの補正を行います。(GLOBAL・BLC・HLC・DWDR)
 - ◀GLOBAL▶ 通常モード ◀BLC▶ 逆光補正モード ◀HLC▶ ハイライト補正モード
 - ◀DWDR▶ 白と黒とびを補正し、明るい場所と暗い場所が存在する映像を鮮明にします。
- SHUTTER：シャッタースピードの設定です。(AUTO・1/1000・1/500・1/200・1/120(100)・1/60(50))
 - 通常は AUTO 設定ですが、強制的にシャッタースピードを固定したい場合に使用します。() はフレームレートでわかります。
- AGC：オートゲインコントロールのレベルを設定します。(LOW、MIDIUM、HIGH)
 - 夜間など低照度環境下での撮影時に効果があり、設定を HIGH にすれば映像は明るくなりますが、その分ノイズも増加しますので必要に応じて調整してください。
- BACK：メインメニューに戻ります。
- EXIT：設定を終了します。
- SAVE&EXIT：設定を保存してメニューを終了します。

DAY/NIGHT

VIDEO FORMAT	◀4M30▶		DAY/NIGHT	
EXPOSURE	↓		◆ MODE	◀AUTO▶
◆ DAY/NIGHT	↓	→	IR LIGHT	◀ON▶
VIDEO SETTINGS	↓		SMART IR	◀1▶
FACTORY DEFAULT	↓		D→N THRESHOLD	◀5▶
EXIT	↓		N→D THRESHOLD	◀5▶
SAVE&EXIT	↓		BACK	↓
			EXIT	↓
			SAVE&EXIT	↓

- MODE：DAY/NIGHT (デイナイト) モードの設定を行います。(AUTO・COLOR・B&W)
 - ◀AUTO▶：明るさを判断して、自動的に COLOR(カラー) と B&W (モノクロ映像) のモードを切り替えます。
 - ◀COLOR▶：常にカラー映像になります。 ◀B&W▶：常に B&W (モノクロ映像) となります。
- IR LIGHT：夜間モード時に赤外線 LED ライトの点灯設定です。*1 (ON・OFF)
- SMART IR：赤外線 LED ライトの明るさ設定です。0 が、一番明るくなります。*1 (0・1・2・3)
- D→N THRESHOLD：デイモードからナイトモードに移行する閾値の設定です。*2 (1～5～9)
- N→D THRESHOLD：ナイトモードからデイモードに移行する閾値の設定です。*2 (1～5～9)
- BACK：メインメニューに戻ります。
- EXIT：設定を終了します。
- SAVE&EXIT：設定を保存してメニューを終了します。

*1) AUTO、B&W モード時のみの設定です。

*2) AUTO モード時のみの設定です

VIDEO SETTING

VIDEO FORMAT	◀4M30▶		VIDEO SETTING	
EXPOSURE	↓		◆ IMAGE MODE	◀STD▶
DAY/NIGHT	↓		WHITE BALANCE	↓
◆ VIDEO SETTINGS	↓	→	BRIGHTNESS	◀5▶
FACTORY DEFAULT	↓		CONTRAST	◀5▶
EXIT	↓		SHARPNESS	◀5▶
SAVE&EXIT	↓		SATURATION	◀5▶
			DNR	◀5▶
			BACK	↓
			EXIT	↓
			SAVE&EXIT	↓

- IMAGE MODE：映像の鮮やかさの切替を行います。(STD・HIGH-SAT)
 - ◀STD▶：通常モード ◀HIGH-SAT▶：高彩度モード
- WHITE BALANCE：映像のホワイトバランスを設定します。
- BRIGHTNESS：映像の明るさレベルを設定します。(暗：1～5～9：明)
- CONTRAST：映像のコントラストを設定します。(弱：1～5～9：強)
- SHARPNESS：映像の輪郭を強調しシャープに見える補正を設定します。(弱：1～5～9：強)
- SATURATION：映像の彩度を設定します。(弱：1～5～9：強)
- DNR：デジタルノイズリダクションの強度の設定します。(弱：1～5～9：強=ノイズが抑制されます)
 - 低照度下の撮影時などに発生するノイズをデジタル処理により低減します。
- BACK：メインメニューに戻ります。
- EXIT：設定を終了します。
- SAVE&EXIT：設定を保存してメニューを終了します。

WHITE BALANCE

WHITE BALANCE	
◆ MODE	◀AUTO▶
BACK	↓
EXIT	↓
SAVE&EXIT	↓

◀AUTO▶ 自動モード

WHITE BALANCE	
◆ MODE	◀MANUAL▶
R-GAIN	◀110▶
B-GAIN	◀110▶
BACK	↓
EXIT	↓
SAVE&EXIT	↓

◀MANUAL▶ 手動モード

- R-GAIN：赤ゲインを調整します。(1～255)
- B-GAIN：青ゲインを調整します。(1～255)